



小さな親切、大きく広がれ！

今津東小学校「小さな親切隊2009」で集めた軽トラック1台分のエコキャップ。約67人分のポリオワクチンの購入資金になります。

【特集】平成20年度決算のあらまし ②-⑦

タウンピックアップ	8・9	消費生活相談・省エネ	16	窓口だより	29
お知らせ拡大版	10-12	びょういんだより	17	歴史散歩	30
みんなで5・7・5	13	国保年金あらかると	18		
健康生活	14	暮らしの情報	19-27		
教育委員会 information	15	そうだ図書館に行こう♪	28		



市内最大規模の古墳群
北牧野古墳群・西牧野古墳群

マキノ高原を流れる知内川の西側に広がる山の中には、6世紀代を中心とした北牧野古墳群や西牧野古墳群、伏ノ木古墳群、青地山古墳群などの古墳が存在します。古墳の総数は200基以上を数え、高島市で最大規模の古墳群です。特に、北牧野古墳群と西牧野古墳群はその規模が大きく中心的な存在と位置付けられています。

北牧野古墳群は、現在のマキノスキー場駐車場周辺に広がる古墳群です。その数は、消滅したものを含めると100基以上とされています。現在、残存する古墳はすべて円形(円墳)で、埋葬施設は「横穴式石室」と呼ばれる石を積み上げて造られたものです。

北牧野古墳群の南西には、西牧野古墳群が存在し、47基の古墳が確認されています。その中の一つに齊頼塚古墳があります。直径14mの円墳で、古墳の南東側に横穴式石室が



▲齊頼塚古墳

開口しています。この石室には、県内で唯一九州地方の古墳に見られる「石棚」と呼ばれる張り出しが造られ、高島と九州とのつながりが考えられます。

また、昭和43年には同志社大学考古学研究室の調査により、この周囲には古代の製鉄遺跡が分布することが明らかになっています。このことから、齊頼塚古墳を中心とした西牧野古墳群や北牧野古墳群の被葬者は、朝廷に鉄材を供給する専門技術者の集団と密接な関係にあったことが想定されます。

編集後記

秋は彩りに満ちた季節ですね。稲の黄金、柿の橙、蕎麦花の白など、人の営みも自然と調和し、秋の彩りを豊かにしてくれます。秋も深まり、朽木小入谷の雲海もそろそろ姿を現します。雲海は、地形条件と気象条件が重なった時にしか見られない壮大な自然絵巻。自然が織りなす神秘的な調和と、刻々と変わりゆく朝の風景を眺められるのは、早起きのご褒美です。最近は、大人の早起きがストレス対策として注目されています。朝時間を趣味や知識の向上などに有効活用する「朝活」というのも話題になっています。朝にちょっとした楽しみをプラスして、いい朝のスタートを切りませんか。そのためには、まず夜時間の使い方の改善が必要です。その第一歩は、今日、早く寝ることです。(広報担当O)

訂正
歴史散歩No.58「近江大溝藩と若狭小浜藩」の記述において、一段目十行：梅原村・十一行目：木津村・米井村・二段目一行：船木村・押戸村の「村」については、「村内」と訂正します。(文化財課)

高島市古代史フォーラム

○日時 11月28日(土) 13時～17時15分

○会場 アイリッシュパーク ガリバーホール

○内容

▽特別講演
「継体天皇とその時代」倭国の国際的環境と継体を支えた豪族」
井上 満郎さん (京都産業大学・京都市歴史資料館館長)

○記念講演
「鴨稻荷山古墳と6世紀の古墳像」
高松 雅文さん (大阪府立近つ飛鳥博物館)
「継体期の近江の古墳」
辻川 哲朗さん (滋賀県文化財保護協会)

○討論会
井上 満郎さん
高松 雅文さん
辻川 哲朗さん
水谷 千秋さん (堺女子短期大学)
白井 忠雄 (高島歴史民俗資料館)